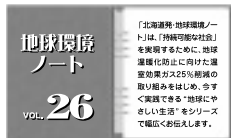


シリーズ26回目のテーマは《気候変動》



冬に雨が降ったり、
夏なのに涼しかったり。
エコロジ村でも
気候変動を思わせる事が
多くなってきているようです。
その原因を探ってみましょう。

-1-
そもそも気候変動って？
なぜ起きるの？



気候変動は文字通り気候が変わることをいい、その原因は地球と太陽の位置関係の変化など自然に由来するものと、人為的なものとに大別されます。人為的なものは、地球温暖化が挙げられます。これは、人間活動にともなう排出されるCO₂などの温室効果ガスの増加が主な原因と考えられています。

-2-
気候変動って
よそごとじゃニヤいのね



北海道は昨冬に続き、この冬も暖冬傾向。昨夏はまるで梅雨時のような天気が続き、農作物に被害を与えたり、さわやかな気候を求めて訪れた観光客がっかりさせてしまいました。北海道は、農業、漁業、観光業など、自然を生かした産業が盛んですから、気候変動は無視できない問題です。

-3-
水没したり干上がったたり
クマ仲間には絶滅しちゃうかも



世界に目を転じると、温暖化の影響はさまざまな形で表れています。氷河が解けて海の水位が上がったり、低い土地が水没したり、干ばつが進んで食料がとれなくなったり、その被害は貧困国ほど深刻です。北極では氷が解けてホッキョクグマが狩りをできなくなり、絶滅が心配されるなど、野生動物への影響も無視できません。

-4-
解決できるかどうかは
僕らの知恵と行動しだいさ



温暖化という気候変動問題を解決するためには、CO₂の排出が少ない「低炭素社会」へシフトすることが大切です。CO₂はエネルギーを使うことによって排出されるため、小まめな省エネが基本。車の買い替え時に低燃費車を選んだり、CO₂を排出しない太陽光発電を取り入れたりすることも効果的です。



HOKKAIDO! ECO
地球の“いま”と向き合い、“いま”に気付いて、“いま”から思いやりのある行動を
地球にやさしい・エコプロジェクト

暖かいのは
気候変動のせい？

森の沢に出掛けたら
もう花が咲いてたよ
春が早いのはうれしけれど
気候変動のせいかもしれない
村長さんが心配してた
これって
どうしたことだろう？



持続可能な
社会を目指して

環境と便利な暮らし
どう両立させるか
考えてみよう

村長さんの
知恵袋



クリーンな自然エ
ネルギーを積極
的に利用しよう

政府は今年
1月から、温室
効果ガスを
1990年比
で25%削減する「国民運動チャ
レンジ25キャンペーン」をスタート
しました。これは、従来の
地球温暖化防止のための「国
民運動チーム・マイ・アクション6」
を進化させたもので、CO₂
削減に向けた具体的な行動
が示されています。その一つ
がCO₂を削減する「自然エ
ネルギー」の活用です。
自然エネルギーは、太陽の光
や風の力、水の流れなど、自
然環境の中で繰り返し起こ
る現象から取り出されるエネ
ルギーのこと。技術力が進んだ
今では、太陽光や太陽熱、小
水力発電、風力発電、バイオ
マス、雪氷、地熱など、自然エ
ネルギーはさまざまな形で
利用されており、自然に恵ま
れた北海道はその宝庫です。

●太陽光発電のソーラーパネル



※参考資料 環境省ウェブサイトほか